

I. 協議会に関すること

- 1. 協議会の設置の有無 ① 有 B 無
- 2. 協議会の委員の人数 (10)名
- 3. 協議会の委員構成

(記載例) -----
 | 関係行政機関 2名
 | 病院団体 2名
 | 職能団体 3名
 | 教育機関 2名

職種等	人数
病院団体	(7)名
職能団体	(2)名
教育機関	(1)名
	()名

- 4. 平成23年度における協議会の開催回数(年度内の開催予定も含む) (3)回
- 5. 協議会の主な検討事項、活動内容等(自由にご記入ください)

①県内病院での新人看護職員研修の現状について報告し、受入研修で連携を図るための体制について検討した。
 ②効果的に新人看護職員研修を実施するために、受入研修の研修内容、周知方法について検討した。

II. 新人看護職員研修の実施が困難な病院等に対するアドバイザー派遣に関すること

- 1. アドバイザー派遣の有無 A 有 ⑤ 無
- 2. アドバイザーを派遣した施設数 ()回
- 3. 派遣回数 延べ()回
- 4. アドバイザー派遣の基準(施設類型や病床数等による基準を設けているか否か等についてご自由にご記入ください)

5. アドバイザーの状況

(1)職種

(2)人数

()名

(3)アドバイザーの要件(個人への依頼の場合には、当該個人をアドバイザーに選定した理由・要件)
(施設への依頼の場合には、当該施設を選定した理由・基準)

6. アドバイザーの主な活動内容

Ⅲ. 施設間における情報共有、連携・調整に関すること

1. 情報共有、連携・調整の方法、内容(自由にご記入ください)

①H23. 4月 公的病院看護部長会議等で、新人看護職員研修について、実施状況、受入、連携体制等について情報の共有、意見交換を実施した。

②新人看護職員推進会議で、県内全体での受入体制を検討している。また、医療機関受入研修について、受入施設を調整し、研修を希望する病院等に情報提供をする予定

③新人看護職員指導者研修会において、各病院における新人看護職員研修の実施上の課題や今後の対応などについて討議した。

Ⅳ. 新人看護職員研修の普及啓発に関すること

1. 事業内容(自由にご記入ください)

2. 対象及び対象数(自由にご記入ください)

(対象)

(対象数)

3. 期間、回数等(自由にご記入ください)

(期間)

(回数)

V. 事業の評価に関すること

1. 事業の効果および評価に関すること(自由にご記入ください)

(協議会)

県内病院の新人看護職員研修の現状を把握し、県内における効果的な連携体制や受入研修体制づくりの検討をすることで、情報の共有を図ることができ、来年度の受入研修の情報提供につながった。

(アドバイザー派遣)

(施設間における情報共有、連携・調整)

県が主催する看護部長等会議や新人看護職員指導者研修会において情報交換や課題及びその対応策等について討議したことなどにより、個々の病院の課題ではなく、県の課題として認識され、連携体制の基盤づくりとなった。また、今後の連携体制に役立てることができた。

(新人看護職員研修事業の普及啓発)